

うるおいのある



のまちづくり

【長門市 緑の基本計画の概要】

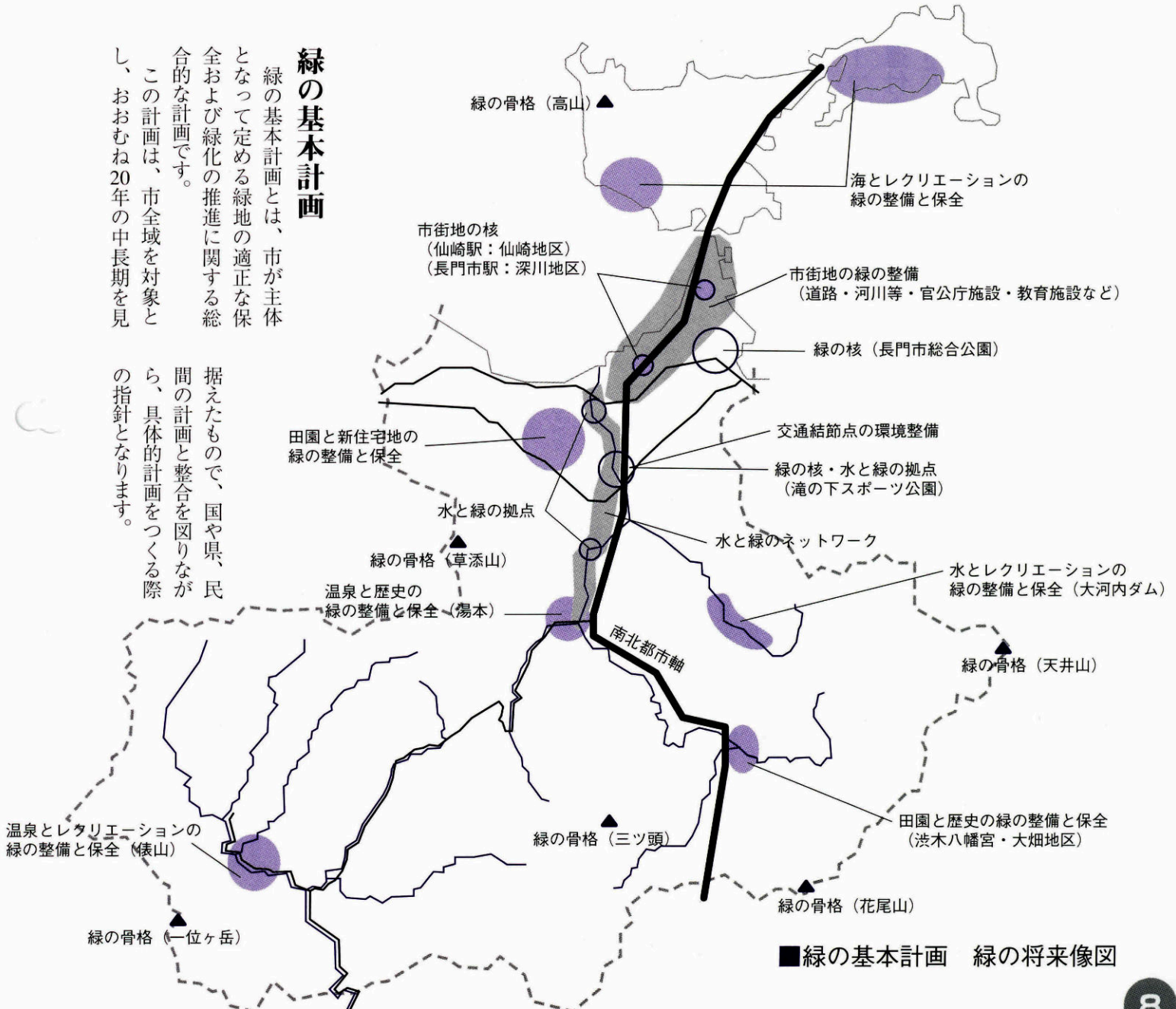
緑は、私たちにうるおいとやすらぎを与えてくれるだけでなく、生物の生息地として、大気汚染物質などの軽減や、酸素を作り出す工場として、また、がけ崩れや延焼などの自然・人為的災害を防ぐなど、さまざまな力を持っています。長門市には自然の緑がたくさんありますが、災害時の避難場所や市民のみなさんが集う緑のオープンスペースとしての公園は、十分とはいえません。また、市街地では、もともと緑が少ないのですが、その一方で市街地はさらに拡大し、昔からある緑を守っていくとともに、新しい緑を作り出すことが求められています。

緑の基本計画は、その大切な緑を守り計画的に作っていかうとする計画です。

緑の基本計画とは、市が主体となつて定める緑地の適正な保全および緑化の推進に関する総合的な計画です。
この計画は、市全域を対象とし、おおむね20年の中長期を見

緑の基本計画

据えたもので、国や県、民間の計画と整合を図りながら、具体的計画をつくる際の指針となります。



■緑の基本計画 緑の将来像図